

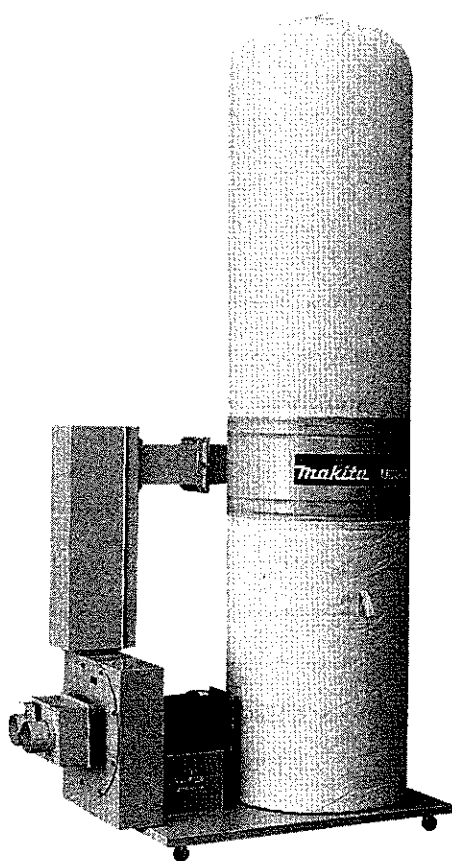
# Makita

## 集じん機

モデル UB 300

モデル UB 300SP

### 取扱説明書



このたびは **マキタ集じん機**を お買い上げ賜り  
厚くお礼申し上げます。

ご使用に先だち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。  
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

# 目 次

|                   |     |
|-------------------|-----|
| ・主要機能             | 1   |
| ・安全上のご注意          | 2～4 |
| ・集じん機安全上のご注意      | 5～7 |
| ・各部の名称            | 8   |
| ・組み立て方            | 8   |
| ・電源コードの接続         | 9   |
| ・集塵袋（上袋・下袋）の取り付け方 | 9   |
| ・ダクトホースの取り付け方     | 10  |
| ・ご使用方法            | 10  |

## 主要機能

|          |                                                                                                                        |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ・電動機     | 三相誘導電動機                                                                                                                |
| ・定格電圧    | 三相 200 ボルト                                                                                                             |
| ・定格電流    | 8.3 アンペア (60 ヘルツ)<br>8.7 アンペア (50 ヘルツ)                                                                                 |
| ・定格周波数   | 50/60 ヘルツ (専用)                                                                                                         |
| ・定格出力    | 2.2 キロワット                                                                                                              |
| ・最大風量    | 38 m <sup>3</sup> /分                                                                                                   |
| ・フィルター面積 | 2.82 m <sup>2</sup>                                                                                                    |
| ・吸込口径    | UB300 : $\phi$ 148mm (分岐管使用時の口径 $\phi$ 123mm $\times$ 2口)<br>UB300SP: $\phi$ 148mm (分岐管使用時の口径 $\phi$ 98mm $\times$ 2口) |
| ・集塵袋     | 上袋 (ナイロン) (径) $\phi$ 628 $\times$ (高さ) 1350mm<br>下袋 (綿) (径) $\phi$ 628 $\times$ (高さ) 990mm                             |
| ・本体寸法    | (幅) 660mm $\times$ (奥行) 1305mm $\times$ (高さ) 2622mm                                                                    |
| ・重量      | 約 100kg                                                                                                                |

※改良のため、主要機能および形状等は変更する事がありますので、ご了承ください。

# 安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

注意文の  警 告  注 意  注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警 告 と  注 意  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

 警 告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 注 意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注 意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 注 : 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

## 警 告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
2. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
3. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
4. 感電に注意してください。
  - ・電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。  
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

## 警 告

5. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
6. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。
7. 無理して使用しないでください。
  - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
8. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
9. きちんとした服装で作業してください。
  - ・ だぶだぶの衣類やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
10. 保護めがねを使用してください。
  - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
11. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
  - ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
12. 加工する物をしっかりと固定してください。
  - ・ 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・ 安全に能率よく作業していただくために、常に手入れをし、良い状態を保ってください。
  - ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
  - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

## 警 告

15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・使用しない、または、修理する場合。
  - ・付属品等を交換する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。
16. 調整キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
  - ・電源を入れる前に、調整に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。
17. 不意な始動は避けてください。
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
  - ・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
  - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
20. 損傷した部分がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所で修理を行なってください。
  - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
21. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
22. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
  - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。
  - ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

# 集じん機安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、集じん機として、さらに次に述べた注意事項を守ってください。

## 警 告

1. 必ず接地（アース）してください。

- ・故障や漏電のときに感電の恐れがあります。
- ・接地はスイッチの左側にボルトで固定している所にアース線を接続してください。
- ・アース線に異常がないか確認してください。

テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたらアース線と機械本体の金属部（外部）間の導通を確認してください。

- ・アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続するような電気工事は電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店に相談してください。
- ・接地と共に感電防止用漏電しゃ断器の設置された電源に接続してお使いください。

労働安全衛生規則（第333条、第334条）

電気設備の技術基準（第18条、第28条、第41条）

2. アース線をガス管に接続しないでください。

- ・爆発の恐れがあります。

3. 電源コードはアース中継線を備えた4芯キャブタイヤケーブル（2.2 Kw用導体公称断面積  $2.0 \text{ mm}^2$  又は  $3.5 \text{ mm}^2$ ）、を使用してください。

- ・アース線のないコードですと、感電の原因になります。

4. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

- ・表示以上、又は表示以下の電圧で使用されますと、モーター故障の原因や、けがの原因になります。

5. ぬれた所、湿った所、機械内部に水や油の入りやすい場所では使用しないでください。

- ・湿気はモーターなどの電気絶縁性を低下させ、感電事故のもとになります。

6. ガソリン、ガス、塗料、接着剤などの引火性のある危険物の近くでは使用しないでください。

- ・爆発の恐れがあります。

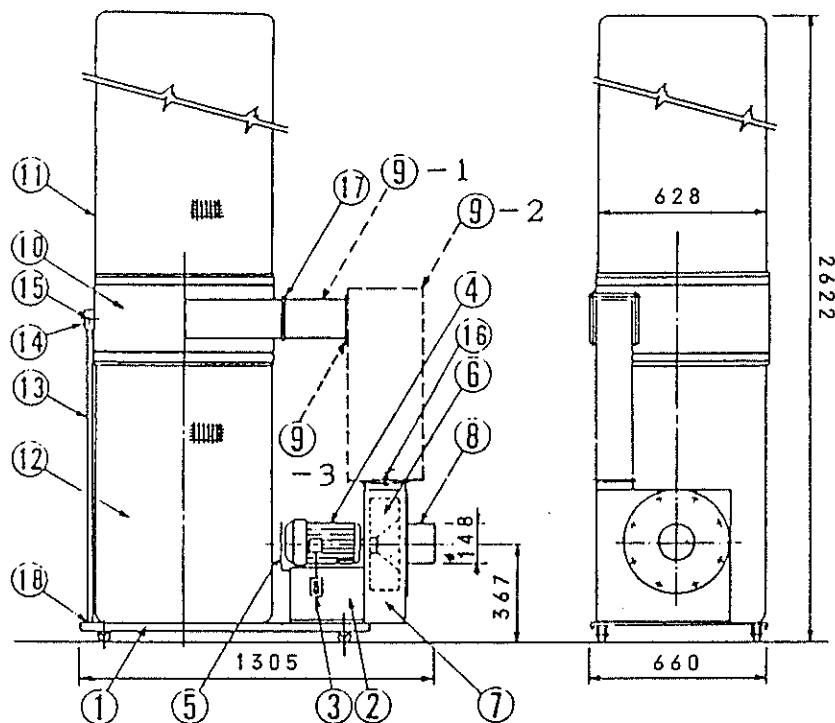
## 警 告

7. 異物、湿気の多いもの、火のついたタバコ等は絶対に吸い込ませないでください。
  - ・大きな切り屑、木片、ヒモ状の長いもの、金属、小石等の異物を吸い込ませるとファン（羽根）が損傷し、けがの原因となります。
  - ・湿気の多いものを吸い込ませると内部につまり、吸引力が低下します。
  - ・火のついたタバコ等の火気や、引火性のある危険物等を吸い込ませると、爆発や火災の恐れがあり、けがの原因になります。
8. ファン（モーター）がまわっているときに吸込口や排気口をのぞいたり、手や物を絶対に入れないでください。
  - ・羽根に巻き込まれけがの原因になります。
9. 機械は必ず水平な場所に設置してください。
  - ・水平な場所でないと台車がキャスター付（車輪）のため、移動して行く事があり、けがの原因になります。
  - ・機械を移動させる場合はファン（モーター）が完全に停止してから行ってください。
10. 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気づいた場合は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
11. 組立の際は必ずスイッチを切り電源よりはずしてから行ってください。
  - ・電源につないだまま行くとけがの原因になります。
12. 電源コードを接続する前にスイッチを切り電源よりはずしてから行ってください。
  - ・感電の原因になります。
13. 集塵袋の取り付け、取り外しの場合は、スイッチを切りファン（モーター）が完全に停止した状態であることを必ず確認してから行ってください。
  - ・ファン（モーター）が運転している時におこなうと、けがの原因になります。
14. ダクトホースの取り付け・取り外しの場合はスイッチを切り電源よりはずしファン（モーター）が完全に停止した状態であることを必ず確認してから行ってください。
  - ・ファン（モーター）が運転している時におこなうと、けがの原因になります。
15. 試運転時にファン（羽根）の回転方向を確認してください。
  - ・逆回転のまま運転すると、ファン（羽根）がはずれ、けがの原因になります。
16. 点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源からはずしてください。
  - ・感電や、けがの原因になります。

## △ 注 意

1. ぶつけたり、転倒させないでください。
  - ・機械が損傷し、けがの原因になります。
2. 集塵袋（上・下）は破れていないものを使用してください。
  - ・破れた集塵袋を使用すると粉塵が吹き出し、けがの原因になります。
  - ・袋を装着する場合はスプリングを確実にはめこんでください。スプリングが確実にハマっていないと運転時袋内部に風圧がかかっているため袋が外れ、けがの原因になります。
3. 集塵袋は、弊社純正部品を使用してください。
  - ・市販品を使用されますと破れたり、外れたり、けがの原因になります。
4. 台車の上には物を乗せたり、運んだりする事は絶対しないようにしてください。
  - ・機械が損傷し、けがの原因になります。
5. 使用後は機械の手入れをし、常に最良の状態を保ってください。
  - ・また汚れをふきとる場合はベンジン、シンナー等で拭かないでください。塗装のはがれ、変色の原因となります。
6. 各部品交換の際は必ず指定された当社純正部品をお使いください。
  - ・故障の原因になります。
7. 使用しない機械や付属品の保管場所として次のような場所は避けてください。
  - ・お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所
  - ・温度や湿度の急変する所
  - ・湿気の多い所
  - ・直射日光の当たる所
  - ・揮発性物質の置いてある所

# 各部の名称



## 部品名

- |                        |                  |                  |
|------------------------|------------------|------------------|
| 1. 台車                  | 8. 吸込口           | 13. 支柱           |
| 2. モーター受台              | 9-1. ダクト         | 14. サイクロン固定金具    |
| 3. 押釦スイッチ              | 9-2. サイレンサー      | 15. ボルト          |
| 4. モーター 2.2KW 2 P 全閉外扇 | 9-3. サイレンサー固定ボルト | 16. 通風ダクト固定ボルト   |
| 5. モーターカバー             | 10. サイクロン        | 17. サイクロン固定ボルト   |
| 6. ファン(羽根)             | 11. 集塵袋(上袋)      | 18. サイクロン支柱固定ボルト |
| 7. ファンケーシング            | 12. 集塵袋(下袋)      |                  |

## 組み立て方

〈1〉 1～8 はセットされています。

(上図の左側の状態に対し右側へ倒した状態で組み立てた方が簡単です。)

〈2〉 13と18 (M 8 × 20 ℓ) 4 本で仮締めをします。

〈3〉 9-1 と10の間にパッキンを入れて17 (M 8 × 20) 8 本で固定します。

〈4〉 〈3〉と9-2の間にパッキンを入れて9-3 (M 8 × 20) 4 本で固定したものを13に差し込み7にのせて13を15で固定し、7との間にパッキンを入れ16 (M 8 × 20) 4 本で固定します。

〈5〉 11・12集塵袋(上下袋)を取り付けます。

※ 集塵袋の取り付け方を参照してください。

# 電源コードの接続

1. 押しボタンスイッチのカバーを外す。
2. 一次側電源からの4芯キャブタイヤケーブルをコードクランプに取り付ける。
3. スイッチの中に端子3ケがありますので、一次側電源からの4芯キャブタイヤケーブルを取り付けます。（アース線はスイッチ外部にあるアース端子に取り付けてください。）
4. 押しボタンスイッチのカバーを取り付けてください。

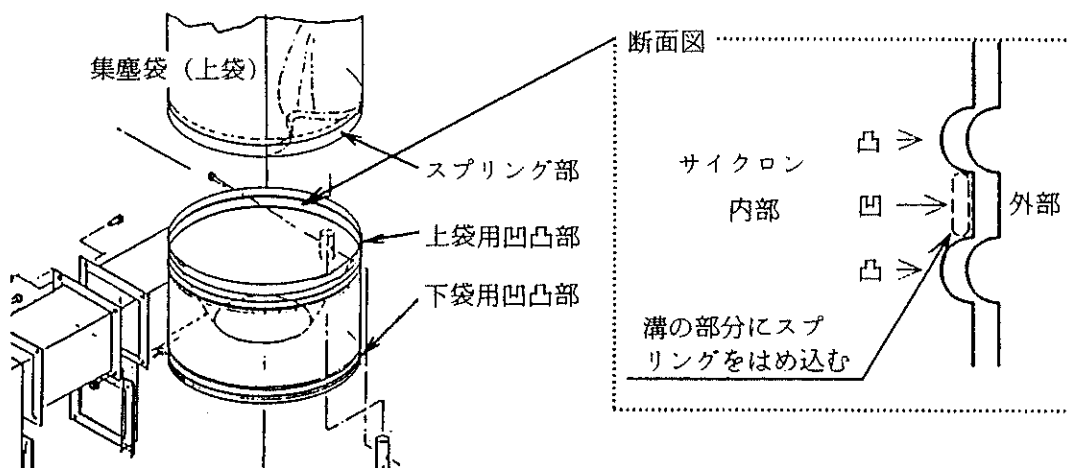
## 集塵袋（上袋・下袋）の取り付け方

1. 集塵袋の上袋（ナイロン）、下袋（綿）を取り出すと集塵袋の入り口の部分にスプリングが入っており、袋の入り口が円状に広がるようになっています。
2. 集塵袋の下袋（綿）を取り付けます。1. で確認したスプリング部をサイクロン内部の凹凸部（図）の凹部にスプリングがはいるように、はめ込みます。
3. スプリングをはめこんだあとに、スプリングがういている所がないか手で触れて確認します。

### △ 注 意

未確認で集塵機を運転すると、集塵袋が外れてダストが飛散する原因となりますので、必ず確認をしてください。

4. 同じ手順で集塵袋の上袋（ナイロン）を取り付けてください。



# ダクトホースの取り付け方

- ・本機から吸込口までの中間配管及びダクトホースはできる限り短くご使用ください。  
配管及びホースが長くなったり曲がったりするほど吸引力は低下して来ます。
- ・ダクトホースの取り付けは市販のカフスまたはホースバンドで確実に装着してください。
- ・ダクトホースは小さく曲げたり急激に引っばったり踏んだりしないでください。

## ご使用方法

### スイッチの操作

- ・本機は押しボタンスイッチの「ON」のボタンを押すと作動し「OFF」のボタンを押すと停止します。

### 警 告

試運転時には必ず送風機の羽根（ファン）が矢印の方向へ回っているかを確認してください。逆回転の場合はスイッチ電源を切りコードの（アース線を除く）3線のうち2線をつなぎかえてください。反対のまま回し続けると機体内部のネジ類がゆるみ非常に危険ですので直ちにスイッチを切ってください。

### ダスト取り出し

- ・集塵袋の下袋にダスト、切り屑等8分目ぐらいになりましたら取り出してください。  
（下袋の取り外し、取り付けは集塵袋の取り付け方を参照してください。）  
袋が、いっぱいになりますと破れたり、つまったりする原因となります。

### 注 意

ダスト取り出しの際にはスイッチ、電源を必ず切ってください。

### ご修理の際は

- ・修理はご自分でなさらないで必ずお買い求めのマキタ電動工具登録販売店または裏面掲載の最寄りのマキタ直営事業所にお申しつけください。

# 全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

| 事業所名     | 電話番号            | 事業所名    | 電話番号            | 事業所名     | 電話番号            |
|----------|-----------------|---------|-----------------|----------|-----------------|
| 札幌支店     | 〈011〉(783) 8141 | 足立営業所   | 〈03〉(3899) 5855 | 東大阪営業所   | 〈06〉(6746) 7531 |
| 札幌営業所    | 〈011〉(783) 8141 | 大田営業所   | 〈03〉(3763) 7553 | 関西物流センター | 〈0725〉(46) 6715 |
| 旭川営業所    | 〈0166〉(29) 0960 | 江戸川営業所  | 〈03〉(3653) 5171 | 南大阪営業所   | 〈0725〉(46) 6611 |
| 釧路営業所    | 〈0154〉(37) 4849 | 多摩営業所   | 〈042〉(384) 8411 | 奈良営業所    | 〈0742〉(61) 6484 |
| 函館営業所    | 〈0138〉(49) 9273 | 立川営業所   | 〈042〉(542) 1201 | 橿原営業所    | 〈0744〉(22) 2061 |
| 苫小牧営業所   | 〈0144〉(68) 2100 | 横浜支店    | 〈045〉(472) 4711 | 和歌山営業所   | 〈073〉(471) 4585 |
| 帯広営業所    | 〈0155〉(36) 3833 | 横浜営業所   | 〈045〉(472) 4711 | 田辺営業所    | 〈0739〉(25) 1027 |
| 北見営業所    | 〈0157〉(26) 9011 | 川崎営業所   | 〈044〉(811) 6167 | 沖縄営業所    | 〈098〉(874) 1222 |
| 仙台支店     | 〈022〉(284) 3201 | 平塚営業所   | 〈0463〉(54) 3914 | 兵庫支店     | 〈0794〉(82) 7411 |
| 仙台営業所    | 〈022〉(284) 3201 | 相模原営業所  | 〈042〉(757) 2501 | 三木営業所    | 〈0794〉(82) 7411 |
| 古川営業所    | 〈0229〉(24) 0698 | 湘南営業所   | 〈0466〉(87) 4001 | 尼崎営業所    | 〈06〉(6437) 3660 |
| 青森営業所    | 〈017〉(764) 4466 | 静岡支店    | 〈054〉(281) 1555 | 神戸営業所    | 〈078〉(672) 6121 |
| 八戸営業所    | 〈0178〉(43) 3321 | 静岡営業所   | 〈054〉(281) 1555 | 姫路営業所    | 〈0792〉(81) 0204 |
| 盛岡営業所    | 〈019〉(635) 6221 | 沼津営業所   | 〈055〉(923) 7811 | 広島支店     | 〈082〉(293) 2231 |
| 水沢営業所    | 〈0197〉(22) 5101 | 浜松営業所   | 〈053〉(464) 3016 | 広島営業所    | 〈082〉(293) 2231 |
| 郡山営業所    | 〈024〉(932) 0218 | 甲府営業所   | 〈055〉(276) 7212 | 福山営業所    | 〈084〉(923) 0960 |
| いわき営業所   | 〈0246〉(23) 6061 | 金沢支店    | 〈076〉(249) 5701 | 三原営業所    | 〈0848〉(64) 4850 |
| 新潟支店     | 〈025〉(247) 5356 | 金沢営業所   | 〈076〉(249) 5701 | 岡山営業所    | 〈086〉(243) 4723 |
| 新潟営業所    | 〈025〉(247) 5356 | 七尾営業所   | 〈0767〉(52) 3533 | 宇部営業所    | 〈0836〉(31) 4345 |
| 長岡営業所    | 〈0258〉(30) 5530 | 富山営業所   | 〈076〉(451) 6260 | 徳山営業所    | 〈0834〉(21) 5583 |
| 山形営業所    | 〈023〉(643) 5225 | 高岡営業所   | 〈0766〉(21) 3177 | 鳥取営業所    | 〈0857〉(28) 5761 |
| 酒田営業所    | 〈0234〉(26) 3551 | 福井営業所   | 〈0776〉(35) 1911 | 松江営業所    | 〈0852〉(21) 0538 |
| 秋田営業所    | 〈018〉(863) 5205 | 岐阜支店    | 〈058〉(274) 1315 | 高松支店     | 〈087〉(841) 2201 |
| 宇都宮支店    | 〈028〉(634) 5295 | 岐阜営業所   | 〈058〉(274) 1315 | 高松営業所    | 〈087〉(841) 2201 |
| 宇都宮営業所   | 〈028〉(634) 5295 | 多治見営業所  | 〈0572〉(22) 4921 | 徳島営業所    | 〈088〉(626) 0555 |
| 小山営業所    | 〈0285〉(25) 5559 | 松本営業所   | 〈0263〉(25) 4696 | 松山営業所    | 〈089〉(951) 7666 |
| 水戸営業所    | 〈029〉(248) 2033 | 長野営業所   | 〈026〉(225) 1022 | 宇和島営業所   | 〈0895〉(22) 3785 |
| 土浦営業所    | 〈029〉(821) 6086 | 上田営業所   | 〈0268〉(22) 6362 | 高知営業所    | 〈088〉(884) 7811 |
| 関東物流センター | 〈048〉(771) 3451 | 飯田営業所   | 〈0265〉(24) 1636 | 福岡支店     | 〈092〉(411) 9201 |
| 埼玉支店     | 〈048〉(771) 3462 | 名古屋支店   | 〈052〉(571) 6451 | 福岡営業所    | 〈092〉(411) 9201 |
| さいたま営業所  | 〈048〉(777) 4801 | 名古屋営業所  | 〈052〉(571) 6451 | 北九州営業所   | 〈093〉(551) 3481 |
| 川越営業所    | 〈049〉(222) 2512 | 一宮営業所   | 〈0586〉(75) 5382 | 飯塚営業所    | 〈0948〉(26) 3361 |
| 熊谷営業所    | 〈048〉(521) 4647 | 東名古屋営業所 | 〈0561〉(73) 0072 | 久留米営業所   | 〈0942〉(43) 2441 |
| 越谷営業所    | 〈0489〉(76) 6155 | 知多営業所   | 〈0569〉(48) 8470 | 佐賀営業所    | 〈0952〉(30) 6603 |
| 前橋営業所    | 〈027〉(232) 5575 | 岡崎営業所   | 〈0564〉(22) 2443 | 長崎営業所    | 〈095〉(882) 6112 |
| 高崎営業所    | 〈027〉(365) 3688 | 豊橋営業所   | 〈0532〉(46) 9117 | 佐世保営業所   | 〈0956〉(33) 4991 |
| 両毛営業所    | 〈0276〉(46) 7661 | 四日市営業所  | 〈0593〉(51) 0727 | 熊本支店     | 〈096〉(389) 4300 |
| 千葉支店     | 〈043〉(231) 5521 | 津営業所    | 〈059〉(232) 2446 | 熊本営業所    | 〈096〉(389) 4300 |
| 千葉営業所    | 〈043〉(231) 5521 | 伊勢営業所   | 〈0596〉(36) 3210 | 八代営業所    | 〈0965〉(43) 1000 |
| 市川営業所    | 〈047〉(328) 1554 | 京都支店    | 〈075〉(621) 1135 | 大分営業所    | 〈097〉(567) 3320 |
| 成田営業所    | 〈0478〉(73) 8101 | 京都営業所   | 〈075〉(621) 1135 | 宮崎営業所    | 〈0985〉(26) 1236 |
| 木更津営業所   | 〈0438〉(23) 2908 | 福知山営業所  | 〈0773〉(23) 7733 | 鹿児島営業所   | 〈099〉(267) 5234 |
| 柏営業所     | 〈04〉(7175) 0411 | 大津営業所   | 〈077〉(545) 5594 | 沖縄営業所    | 大阪支店の欄をご覧ください。  |
| 東京支店     | 〈03〉(3816) 1141 | 彦根営業所   | 〈0749〉(22) 6184 |          |                 |
| 東京営業所    | 〈03〉(3816) 1141 | 大阪支店    | 〈06〉(6351) 8771 |          |                 |
| 中野営業所    | 〈03〉(3337) 8431 | 大阪営業所   | 〈06〉(6351) 8771 |          |                 |

株式会社マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)